

- 1 承久の乱の後、初代の六波羅探題として京都に留まり、のちに3代執権となって御成敗式目を定めた人物は誰？
- 2 一遍が諸国を巡りながら、念仏を唱えて踊ることで教えを広めた活動を何という？
- 3 モンゴル帝国が中央アジアを征服し、世界規模で勢力を広げたのは何世紀？
- 4 鎌倉文化に見られる、武士の気風を反映した特徴を表現する言葉として「何々さ」とよく言われるものは？
- 5 武士が主従関係において、自分の仕える相手のことを何という？
- 6 鎌倉幕府において、将軍が御家人に領地などを与えることを何という？
- 7 元軍の再来に備えて、北条時宗が博多湾岸に築かせた防壁を何という？
- 8 時宗の僧である一遍が、念仏を唱えながら踊ることで信仰を広めた形式を何という？
- 9 鎌倉時代の武士が重んじた、規律を厳しく守る生活態度のことを何という？
- 10 阿弥陀仏の救いを信じて念仏を唱えれば救われると説き、浄土真宗を開いた僧は誰？
- 11 鎌倉時代に栄西によって伝えられ、曹洞宗とともに武士から厚い支持を受けた禅宗の宗派を何という？
- 12 武士の気風を反映し、写実的で力強い特徴を持つ、鎌倉時代に栄えた文化を何という？
- 13 法然が庶民に信仰を広めた、死後の安らかな世界を何という？
- 14 鎌倉幕府において、将軍が御家人の何を守る（安堵する）ことを根拠とした主従関係を「御恩と奉公」という？
- 15 北条泰時が制定した御成敗式目の別称で、制定された年号に由来する呼び名を何という？
- 16 モンゴル帝国（元）の遠征を受けた際、当時の日本を統治していた幕府を何という？
- 17 鎌倉幕府の重要職であり、土地の管理や年貢の徴収、裁判などを行って現地の武士を支配した役職は何という？
- 18 十三世紀後半、モンゴル帝国から日本へ侵攻してきた軍隊を何という？
- 19 将軍と御家人の関係において、御家人が果たすべき最も重要な任務の一つである、戦いに参加する義務を何という？
- 20 鎌倉時代、幕府の打倒をめざして挙兵し、敗れて隠岐に流された人物は誰？
- 21 モンゴル帝国が建国されたのは、日本ではどの時代にあたる？
- 22 『方丈記』や『枕草子』、『徒然草』を総称して何という？
- 23 鎌倉幕府において、御家人の統制や軍事・警察を担う「侍所」を設置した初代将軍は誰？
- 24 鎌倉時代末期に『徒然草』を著した人物は誰？

